

豊明市議会議長 殿

行政等視察報告書

議員名 毛受 明宏

30年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年 月 日	視察先	視察項目及び成果等
平成30年7月2日	広島県尾道市 (尾道市立市民病院)	・地域包括ケアシステムについて
平成30年7月4日	鳥取県境港市	・議会基本条例検証事業について ・街並み整備事業について
平成30年7月4日	島根県雲南市 ホシザキ(株) 島根工場	・災害発生時の初期始動について

豊明市議事課
30.8.-3
分類 . . . 30.10.5.1
可・否・一部否・一時否
第575号 受付

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。

会派ひまわり行政視察報告書

平成 30 年 7 月 2 日

①広島県尾道市(尾道市立市民病院)「地域包括ケアシステム」について

平成 30 年 7 月 3 日

②鳥取県境港市「議会基本条例検証事業」「街並み整備事業」について

平成 30 年 7 月 4 日

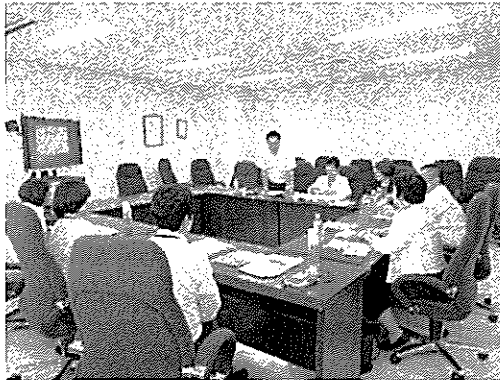
③島根県雲南市「災害発生時の初期始動」について

④ホシザキ株式会社島根工場

毛受明宏

①広島県尾道市(尾道市立市民病院)「地域包括ケアシステム」について

平成 29 年 6 月から地域包括ケア病棟を稼働させており、急性期を過ぎて病状は安定しつつあっても、まだ他院に転院したり退院するまでには至っていない患者さんも多くおられ、地域包括ケア病棟は、このような患者さんに対し、リハビリを中心とした医療を提供し、さらに病診連携を重視した地域連携を行うことで、安全・安心に在宅復帰していただくことを目的として運用している。今年 4 月には 3 名の初期臨床研修医を迎え、将来、尾道の地域医療を担ってくれる人材を育成し、若い医師を育てることで、病院全体の活性化にもつながることを期待する。医師不足や医療費削減等の政策により、当院は依然として厳しい医療環境におかれています。病床再編成や多職種協働によるチーム医療の充実、尾道方式による地域医療連携を通じて、市民の皆さまに少しでもよい医療を提供できるよう知恵をふり絞りながら尾道市立市民病院の役割を果たしています。



尾道市立市民病院にて行政視察

②鳥取県境港市「議会基本条例検証事業」「街並み整備事業」について

境港市議会は平成26年4月1日に『境港市議会基本条例(以下「基本条例」といいます。)』を施行、市議会改革推進特別委員会も設置し、基本条例にもとづく議会改革を進めている。条例は、第28条(条例の見直し)で「一般選挙を経た任期開始後2年をめぐり、条例の目的が達成されているかどうか検証し、その結果に基づき、必要に応じてこの条例の見直しなど適切な措置を講じなければなりません。」と定め、その見直しにあたっては、第2項で「検証と見直しに当たっては、市民の意見を聴く機会の確保に努めるものとします」と定めています。

平成28年2月が任期開始後2年に当たることから、市議会は昨年7月から、この規定にそって条例で定めた理念や具体的課題に対し、どこまで達成できたのかできていないのか、残された課題は何かを明らかにする検証作業を開始し、その報告書(案)を境港市議会基本条例市民検討委員であった方に配布し、意見を求め、そこで寄せられた意見を踏まえて、境港市議会はこの『基本条例検証最終報告書』を確定した。基本条例には理念規定とその実現のための具体的規定があり、検証作業と評価は、基本条例の基本的理念にそって、次の5つの項目に分けて行う。

I 情報公開、説明責任に関して

II 市民意見の把握、市民参加機会の拡大について

III 市長等との緊張関係の保持に関して

IV 議会、議員の内部改革について

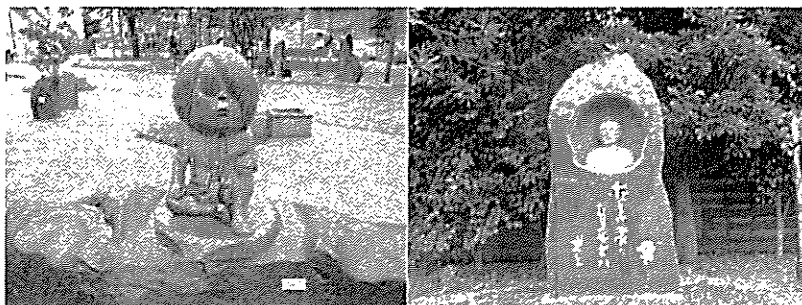
V その他の規定に関して



境港市役所にて行政視察

「街並み整備事業」については、境港市ご出身でアニメ「ゲゲゲの鬼太郎」原作者水木しげるさんと連携し「水木しげるロード」を整備し、観光集客に大きく関わっている。全国的知名度のキャラクターの活用、他にも工夫の見える内

容でした。



境港駅から水木しげるロードに向けて妖怪モニュメントが並ぶ

③島根県雲南市「災害発生時の初期始動」について

島根県、近年自然災害

平成 29 年台風 188 号による大雨

雲南市内では 9 月 17 日の 15 時~19 時までの 5 時間で 100mm 程度の降雨

台風接近に伴い、自主的な避難を周知、自主避難所開設(市内 32 箇所)

三刀屋川の水位が上昇した為、三刀屋町の一部に「避難勧告」を発令し、指定避難所を開設(一宮地区古城 5 自治会 対象: 132 世帯 414 人)

平成 30 年島根県西部地震(震度 5 強/M 6.1)

大田市を震源とする震度 5 強の地震(4 月 9 日 1 時 32 分発生)M6.1

雲南市内では最大震度 5 弱を観測

- ・震度 5 弱:大東・木次・三刀屋 震度 4:加茂・掛合 震度 3 :吉田)
- ・市内で建物の倒壊や命にかかわる人的被害などの大きな被害はなし

雲南市の災害対策体制/震災

①警戒体制

市内で震度 3 が観測されたとき。登庁者：危機管理室職員

市内で震度 4 が観測されたとき。登庁者：防災担当指定職員 73 名

②災害警戒本部体制

市内で震度 5 弱が観測されたとき。

登庁者：【本庁】 GL 以上の職員、各部局の動員体制該当職員

【総合センター】全職員 343 名

※ただし、副市長が必要と認めたときは、動員体制等について、総合センター所長と統括危機管理監が協議の上、副市長が決定し、指示する。

③災害対策本部体制

市内で震度 5 強以上が観測されたとき。

登庁者：全職員 410 名

※ただし、市長が必要と認めたときは、動員体制等について
総合センター所長と統括危機管理監が協議の上、市長が決定し、指示する。

雲南市の災害対策体制/風水害

①警戒体制/自動配備

大雨警報若しくは洪水警報が発表されたとき

登庁者：防災担当指定職員(総務部・政策企画部・健康福祉部・産業振興部・
建設部・教育委員会・総合センター) 73名

②災害警戒本部

I 大雨警戒等が発表され、かつ24時間雨量が200mm以上と予想されるとき

II 副市長が必要と認めたとき

登庁者：防災担当指定職員

本庁(GL以上の職員及び必要とする職員)

総合センター(全職員) 343名

③災害対策本部

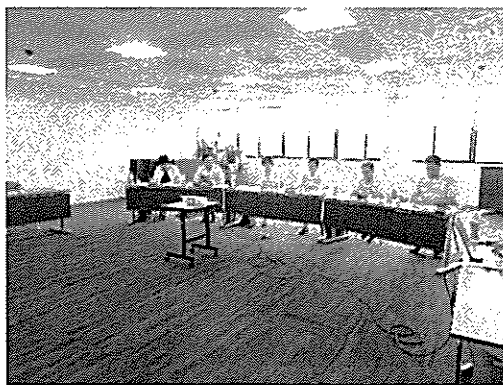
I 大雨・暴風・暴風雪の特別警報のいずれかが発表されたとき

II 大雨警報等が発表され、かつ時間雨量が80mm、24時間雨量が200mm
以上と予想されるとき

III 市長が必要と認めたとき

登庁者：全職員 410名

他に、雲南市安心安全メール・しまね防災メール
地域防災体制として、市と自主防の連携
緊急連絡網の整備などの取り組みを進めている。



雲南市役所にて行政視察

ホシザキ島根工場とホシザキ豊明本社の関係で防災協定を結んでいる。
他にホシザキは島根県において「ホシザキグリーン財団」を立ち上げ、自然環

境保護活動を推進し、豊明市はその関係上、大狭間湿地に寄付金を受けている。



ホシザキ島根工場にて工場運営の説明と
ホシザキグリーン財団の運営拠点の自然館見学